

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

プロの選手と楽しみながらバスケットで交流

アイシンウィングス、バスケットボールクリニック開催



6月24日（月）、大宜味小・中学校の体育館で合宿を行っているアイシンウィングスの選手が大宜味中学校、小学校、東小中学校のバスケットボール部、ミニバスケットボール部の児童生徒を対象にバスケットボールクリニック（バスケ交流会）を開いてくれました。

プロの選手を間近に興奮気味の子どもたち。アイスブレイクで選手と打ち解けた後は中学生と小学生男子、小学生女子の3つのグループに分かれ、①パスの練習、②ドリブルとハンドリングの練習、③相手の動きを見てからのシュート練習を行いました。

ハンドリングの練習ではボールをつく位置や手の使い方など選手たちが子ども1人1人に丁寧に教えてくれ、子どもたちも真剣に取り組みました。どの練習も最初は難しくてなかなかできなかった子たちも選手からのアドバイスと練習の結果できるようになり、楽しむことができました。

クリニックを終え、5年生の新城琉空さんは「プロの選手と会えて嬉しかった。ドリブルの練習が難しかったけど、できて嬉しかった」と喜び、中学校2年生の瑞慶山紗来さんは「ドリブルをしながらパスをする練習が難しかったけど、教えてもらったらできるようになり嬉しかった」と振り返りました。

明るく盛り上げ上手で子どもたちともすぐ打ち解けた渡嘉敷来夢選手。「子どもたちの上手になりたいという強い気持ちが伝わってきた。最初できなかったことも練習してできるようになった時、すごく喜んで『教えてくれてありがとう』、『できた、嬉しい』、『楽しかった』と言葉にして伝えてくれたことが嬉しく、ますますみんなの力になりたいと思った」と嬉しい言葉を送ってくれました。

練習後にはサイン会も行われ、たくさんの選手とふれあい終始笑顔の子どもたち。とても貴重でいい経験ができた1日でした。アイシンウィングスの選手、スタッフのみなさんありがとうございました！

大嶺芹來さん、2年連続バスケットボール九州大会優勝 全国大会出場決定！

6月8日（土）、9日（日）に佐賀県において全国障がい者スポーツ大会九州ブロック予選会知的障がい者バスケットボール大会が開催され、大宜味村から大嶺芹來さんが沖縄県代表として出場。決勝戦で鹿児島県を91対42とダブルスコアの差をつけ、優勝を決めました。

大会では「走り負けしないバスケット」をモットーに練習時から“走るバスケット”を徹底してきた沖縄チーム。決勝戦では芹來さんも15得点を決め、チームの優勝に貢献しました。

昨年に引き続き全国大会（10月開催）に九州代表として出場する芹來さんは「決勝戦は負ける気がしなかった。攻めの姿勢でシュートを多く決めることに心がけた。全国大会ではとにかく走って攻め、12得点を決めたい」と意気込みを話してくれました。芹來さんの全国大会での活躍を期待しています！



地域の魅力を探しに行こう！ 大宜味中1年生 地域めぐり

6月5日（水）、大宜味中学校1年生が総合の学習で大宜味村の史跡などをめぐる「地域めぐり」を行いました。

大宜味村の史跡や文化財をめぐり、地域の見聞を深めることを目的に行っているこの学習。

この日は、教育委員会の宮城光一さん、寄合龍己さん、森下愛子さんの案内で、喜如嘉貝塚、喜如嘉の板干瀬、根謝銘グスク、大宜味村役場旧庁舎、大宜味御嶽のビロウ群落、津波のビーチロック、塩屋湾のウングミ、塩屋の共同墓・ウフンチャのハスノハギリ、屋古の栽培漁場開拓湾の碑、田港御嶽、江洲の開拓地の碑を巡り、村の文化財や史跡を学びました。



この日丸1日かけて大宜味村を探検した生徒からは「初めて行く場所や新しい発見がたくさんあり、とてもいい経験になった。残っているものから人々の生活や文化、地形がわかるのがとてもおもしろいと思った」、「大宜味にはたくさんの宝物や、大切な場所、すごい場所があるとわかった」、「もっと大宜味のことを知りたいと思った」と感想があがりました。

森下さんは「地域の宝は身近過ぎたり、難しく考えすぎて魅力を言葉にしづらと思います。まずは自分が感じた気持ちや『なぜ？』を大切に、そこから深掘りすることで地域を好きになって欲しい」と語りました。

親子で一緒に楽しもう！先輩から学ぼう！ 一斉授業参観・辺高出前授業・学推総会

6月9日（日）、大宜味小・中学校において小中一斉授業参観、辺土名高校出前授業、学力向上推進委員会総会が行われました。

小学校では親子ふれあいが行われ、1、2年生は紙皿とトイレットペーパーの芯を使ってキャッチボールマシンの、3、4年生は竹馬づくりを、5年生はシークワサージャムとホットケーキづくりを、6年生は廃材を使って海の生きものを描きました。

親子で協力し合っの工作や調理。大人も童心に帰り、子どもたちも家族と一緒に作業できることを楽しみ、和気あいあいの活動となりました。



中学校では3時間目に辺土名高校サイエンス部部長の仲宗根諒大さん、OBで現在琉球大学農学部の上原蓬さんを招き辺土名高校出前授業が行われました。

地元の子どもたちに向けた自然体験活動や学会発表、生きもの調査、調査の中でホントウアカヒゲの分布が回復傾向にあることや新しい村の鳥としてホントウアカヒゲを提案したことなどサイエンス部の活動を話した諒大さんは「校舎の後ろには山があり、前には海、そばには川があり、世界自然遺産に登録されるほどの自然にも恵まれている。こんな環境の学校は他にないと思う。生徒が少ない分、コミュニケーションが多いことも良い。進学もできる。ぜひ辺土名高校に」とアピールしました。

高校時代の話や進学について話した蓬さんは「私はやりたいことがあって辺土名高校を選んだ。できることが限られていると諦めないでほしい。自分次第でどうにでもなる。進学したら地元のことをよく聞かれた。自分の住んでいるところについて話せるようになってほしい」と自分の経験を交えながら応援しました。

授業を聞き、生徒会長の平良夏音さんは「学校では習えない生きものの話や高校・大学の話をしてくれ参考になった。今日話を聞いて自分たちも目標を持つことが大事だとわかった。私たちのために話をしてくれてありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えました。

出前授業後は小学校多目的室において令和6年度大宜味村学力向上推進委員会総会が開催されました。

総会では学推事務局から昨年度の成果と課題が報告され、令和6年度の学推活動計画について学習支援部会、社会力育成部会、学推事務局からそれぞれ確認がされました。



子どもたちが楽しく学校に通えるために… 村学校計画訪問

6月18日（火）～20日（木）にかけ、大宜味中学校、小学校、おおぎみこども園、給食センターにおいて令和6年度大宜味村教育委員会学校訪問が行われました。

毎年、訪問を通して「学校教育」や「教育活動」について話し合い、学校との意見交換をすることで学習環境の整備、生徒指導や学力向上についての共通理解を目的に行われています。



今回も各学級の授業参観と施設設備の確認を行い、授業中の子どもたちや先生の様子や修繕が必要な設備を実際に確認、学校から現在の状況や要望をあげてもらうことで園児、児童生徒がよりよい学校生活を送れるよう

に教育委員、学校職員、教育委員会職員で話し合いを行いました。

意見交換を行い、「子どもも先生も行きたくなる学校」、「自分事として考えられる授業」、「先生たちが余裕を持って働ける環境」をつくることを目指そうとお互いで確認しました。

～教育委員会 会議だより～ 会議で決定した事項をお知らせします。

第5回 教育委員会会議 令和6年5月30日（木）午後2時 開催

＜審議事項＞

議案第13号 令和6年度大宜味村一般会計補正予算（教育費予算（第1号））について 《可決》

承認第8号 大宜味村学校給食センター運営委員の委嘱について 《承認》

図書室情報 No.59 2024年（令和6年）7月 大宜味村図書室（旧議会棟：村史編纂係内） 大宜味村字大兼久 157番地 0980-44-3009

7月下旬～貸出予定の図書

新着図書

- 『90歳のおばーのゴキゲンな一人暮らし』大田吉子著・角川書店
- 『もうレシピ本はいらない 人生を救う最強の食卓』稲垣えみ子著・マガジンハウス
- 『手仕事と工芸をめぐる大人の沖縄』小澤典代著・技術評論社
- 『倫理的なサイコパス—ある精神科医の思索』尾久守侑著・晶文社

おとなり国頭村の
オバーの本です♪



7月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

～図書のリクエスト受付中～

※年度内お一人5冊まで本のリクエストができます！沖縄県立図書館の本を取り寄せるサービスも利用できますので、お気軽にお声掛けください！！

利用状況累計
○来室者数…のべ3,355人
○貸出冊数…5,742冊
○登録者数…176人
.....
6月の統計（6/1/24まで）
○来室者数…のべ39人
○貸出冊数…60冊
.....
現在の蔵書数…7,330冊

またまた快挙、大中生、好成績連発！！全日本中学校通信陸上大会

6月22日（土）～23日（日）、県総合運動公園陸上競技場（タピック県総ひやごんスタジアム）において、第70回全日本中学校通信陸上競技沖縄大会が開催され、大宜味中学校の生徒が出場。素晴らしい成績を収めましたので、ここで紹介します。



1年男子走幅跳	1位	濱元大晴（記録：5m55）	男子共通 四種競技	1位	福地飛楽（得点：1598点）
1年男子100m走	4位	濱元大晴（記録：13秒07）	※(100mH-走高跳-砲丸投-200m)		
1年男子ジャベリックスロー	4位	福地洸楽（記録：25m85）	女子共通 走高跳	5位	金城悠の（記録：1m20）
男子共通 砲丸投げ	4位	宮城瑚羽（記録：9m30）	女子共通 砲丸投	5位	大城桜愛（記録：7m70）
男子共通 円盤投げ	5位	宮城瑚羽（記録：24m44）	女子共通 円盤投	2位	金城悠の（記録：19m25）
男子共通 三段跳び	2位	福地飛楽（記録：11m59）	女子共通 円盤投	5位	大城桜愛（記録：15m15）

元キングス選手に学ぶ バスケットボールクリニック



6月23日（日）、大宜味小・学校体育館において元琉球ゴールデンキングスの新城真司さんによるバスケットボールクリニックが行われました。この日参加した中学校バスケット部、小学校ミニバスケット部の児童生徒たちは新城さんから基本的な練習からその基本方法を学びました。

クリニックに参加した5年の宮里歩侍さんは「シュートを打つ時、肘と膝を両方同時に曲げて伸ばすということがわ

かった」と話しました。

小学校男子ミニバスケットボール部コーチの新城寛真さんは「元プロバスケット選手とのクリニックで子どもたちが習ったことを今後の練習や大会で活かすのが楽しみです」と喜びました。

夏休み期間中、下記のとおりプール開放を行っています！！

対象：村内小中学生 ※小学3年生以下は保護者同伴

期間：7月22日（月）～8月2日（金）

8月19日（月）～8月27日（火） ※土・日・祝日除く。

※天候によっては、中止する場合があります。

時間：午前の部 9時30分 ～ 11時30分

午後の部 1時00分 ～ 2時00分

定員：午前、午後とも先着順 各25名まで

※ご利用の際は、水着着用でご参加下さい。

お問合せ：大宜味村教育委員会 ☎44-3006（担当：島袋隆也）

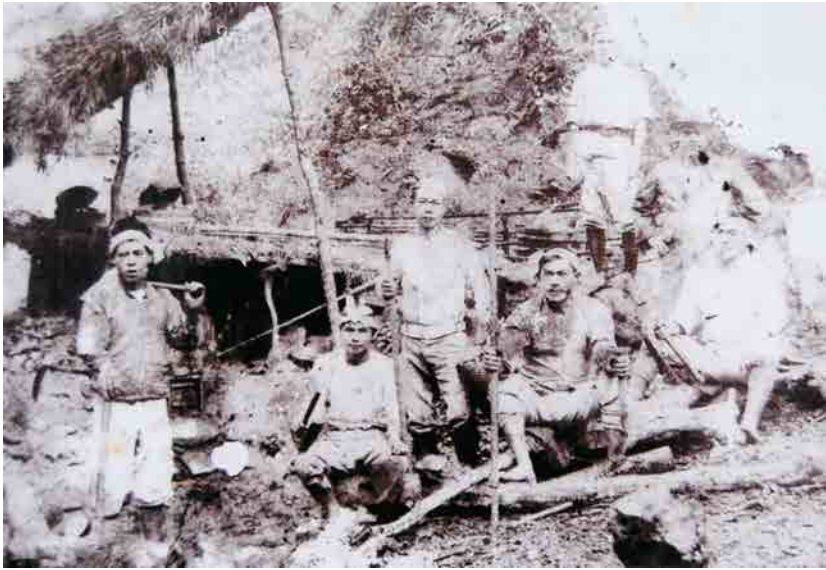
※水泳教室については学校から配布されたチラシ、申込書をご覧ください。



天野鍛助日記ヲ読ム5

(158 号つづき)

楠から樟脳を造る製脳工場（年代不明・田嘉里区提供）



1920（大正 9）年、民選による初の大宜味村長として三期を務め、1931（昭和 6）年の村政革新運動によって辞任した饒波出身の天野鍛助（あまの かすけ・1883—1966）が書き記した日記を紹介している。

今回も、『大宜味村史資料編』天野鍛助日記抄録から、村の産業振興のために奔走する天野村長の動きを拾ってみることにする。

下の記述を見ると、芭蕉布を始め製脳（樟脳製造）、鰹漁と鰹節加工、茶業など、様々な分野の産業育成に精力的に取り組み、資金調達にも苦心していた様子が窺える。大正 12 年

の 4 月から 5 月にかけては饒波、塩屋、謝名城で製脳場が次々と始動し、集会と聞けば酒を差し入れ、火入れ式に赴いた日は「酔払ッテ刳舟デ帰ル」、「泥酔シテ帰ル」等の喜悦に満ちた心情が記されている。他にも養蚕や畜産なども奨励し、平地の少ない村の発展の途を拓かんとしたフロンティア精神は、現代の我々も見習うべきであろう。

天野鍛助日記（大宜味村史資料編）

- 大正十一年一月七日 水産会創立会ヲ郡役所デ開催サレ出席ス。大宜味ヨリ大城勇二、大城実助出席ス。
- 一月十五日 国頭郡水産会へ加入申込者百二十名。
- 五月二十四日 饒波ノ芭蕉布品評会ニ出席左の講話ヲナス。イ、芭蕉布ヲ産物タラシムルコト ロ、茶業 ハ、豚皮
- 六月六日 県庁訪問副業主任ニ会シ副業ニツイテノ意見ヲ交換ス。
- 六月二三日 原山勝負差訳式、砂糖・芭蕉布・中肥育、勝負施行、芭蕉布出品人ガ一人モ出ナカッタノヲ憤慨シタ。
- 六月二八日 ヨモギ堂ニ山羊放牧ノ協議ヲナス。合資者左ノ如シ、八株 鍛助、東栄、六株 耕一、三株 伝信、平永、田吉、源助、清太郎、徳蔵。
- 七月七日 産業組合講習ニ出席。産業銀行ヨリ一金壱千五百円也特別会計資金トシテ日歩四銭ニテ借ル。返還期限大正十二年三月三十日。
- 七月十七日 大山技手ヲ従ヘテ津波ヘ出張。開墾スベキ箇所ノ調査ヲナス。
- 十二月二日 芋坪堀審査ノ為メ饒波開墾ニ登山ス。
- 大正十二年二月二五日 鰹船組合総会ヲ大宜味事務所デ開ク役員ヲ選挙ス左ノ如シ。組合長 金城鍛助、専務理事 大城栄喜、理事 平良新吉、平良喜順、宮城良喜、金城源助、監事 島袋信喜、前田耕一、山城東栄、大城実助、友寄景賀。
- 二月二六日 鰹船組合ノ役員会ヲ開キ製造場ヲ大兼久ニ設クルコトニ議決セリ。
- 十二月一日 比嘉郡技手茶業視察ノ為メ来村、饒波茶園ヲ見テ帰ル。
- 大正十三年四月二九日 饒波整脳人数集会ニツキ酒五合ヲ饗ス。
- 五月二二日 塩屋山整脳場ノ火入祝ニ行キ酔払ッテ刳舟デ帰ル。
- 五月二三日 謝名城整脳場ノ火入祝ニ行キ泥酔シテ帰ル。
- 五月二四日 雄大丸ノ創立勘定ヲナス。
- 七月二七日 増進丸役員会ヲ開ク。
- 八月一二日 大宜味村杣山ノ十年計画地ノ境界設定ノタメ登山。
- 八月二五日 郡村長会。製糖工場設立委員会。
- 九月二九日 喜山ノ杣（すぎ）分配。当山二十二番ノ内、奇数ハ村、偶数ハ字ノ分配トセリ。
- 十月二五日 郡村長区長会へ出席。席上センメンタル雑種牛ノ検査ヲ許サレンコトヲ県ニ陳述スベク主張ス。
- 十一月七日 名護丸出船木炭五十俵、伊礼兼亀へ送ル代金三十五円支払フ。
- 十一月二七日 増進丸借金ノ為メニ会合ス旧十一月二十日マデ利息五十二円ヲ徴金スルコトニ協議ス。
- 十一月二八日 雄大丸製造場ニ真順ト二人招ゼラレ馳走ニ預ル。



村史編さんだより

第 159 号 2024 年 7 月 1 日 大宜味村村史編纂係 44-3009

「大宜味の土より成るグスク展」 役場 1 階ギャラリースペースにおいて、「大宜味の土より成るグスク展」が 6 月 2 4 日～2 7 日まで開催されました。



▲展示の様子

ないため、未だ明らかになっていません。

根謝銘グスクは、周囲が断崖と急傾斜による天然要害をなし、頂上部に「^{ウフアスクウタキ}大城御嶽（大グスク）」があり、一段下がった平坦部に神アサギと「^{ナカグスク}中城御嶽（中グスク）」があります。^{ほりきり}曲輪の南側には幅 1 0 m、高さ 9 m の大型の堀切が見られるなど、大規模な構造をしています。

根謝銘グシクは昭和 3 9 年の宮城長信氏による発掘調査に始まり、平成 22 ～ 27 年には琉球大学による測量調査、平成 29 年～令和 2 年にかけては村教育委員会による発掘調査が行なわれ、これまで、11 世紀後半～15 世紀前半の遺物が出土しており、主に 14 世紀後半～15 世紀前半頃の青磁や白磁が多く見られ、また、高度な加工が施されたハ双金具という鎧の部材も出土しています。

今回のグスク展では、根謝銘グスクから出土した遺物（14 世紀後半～15 世紀前半）に加え、名護博物館の協力によりナングスク、嘉陽上グスクから出土した遺物の展示もありました。（参考：展示資料、根謝銘グスク整備・活用基本計画 2015 年）



▲上下：根謝銘グスクから出土した遺物



▲嘉陽上グスクから出土した遺物

＊大宜味村文化財報告書一覧＊

- ・喜如嘉貝塚 塚発掘調査報告書 大宜味村文化財調査報告書第 1 集【1979（昭和 54）年 3 月】
 - ・大宜味村の遺跡 大宜味村文化財調査報告書第 2 集 【1984（昭和 59）年 3 月】
 - ・大宜味村の猪垣 猪垣調査報告書 大宜味村文化財調査報告書第 3 集【1994（平成 6）年 3 月】
 - ・大宜味村の自然 大宜味村動植物調査報告書 大宜味村文化財調査報告書第 4 集【1995（平成 7）年 3 月】
 - ・大保川上流域の生産遺跡群 大保ダム建設事業に伴う緊急発掘調査報告 大宜味村文化財調査報告書第 6 集 【2009（平成 21）年 3 月】
 - ・大保川上流根路銘棚原山の生活遺跡 一大保ダム建設事業に伴う緊急発掘調査報告書 大宜味村文化財調査報告書第 8 集 【2010（平成 22）年 3 月】
 - ・村内遺跡詳細分布調査報告書 根謝銘城跡保存目的調査および開発に伴う試掘調査報告 大宜味村文化財調査報告書第 9 集 【2022（令和 4）年 3 月】
 - ・大兼久遺跡 一大宜味村役場新庁舎建設に伴う試掘調査及び緊急発掘調査報告書 大宜味村文化財調査報告書第 10 集 【2024（令和 6）年 3 月】
- ※図書室で閲覧できます♪

